

[卸売・小売業]

FC本部運営
コンサルティング

■企業プロフィール

〒790-0842
愛媛県松山市道後湯之町12-8
TEL / 089-945-1133
FAX / 089-945-1143
設立 / 平成21年5月
資本金 / 900万円
事業内容 / CREPE DE GIRAFE
(クレープ店)のフランチャイズ本部
運営、各種企業のブランドコンサル
ティング支援
<http://www.girafe-crepe.com/>
(お客様サイト)
<http://www.girafe-group.jp/>
(コーポレートサイト)
girafe@girafe-group.jp

■社長プロフィール

近藤 将登
1970年香川県観音寺市生まれ。
日本文理大学経済学部卒。
様々な営業職・管理職・自営業経
験を経て2009年5月に株式会社
ジラフホールディングスを設立。
座右の銘は、「反省しても落ち込ま
ない」。
“ストレスフリー”を人生のテーマに
掲げる。

スローガン

●説明のいらぬうまさ追求し、食を通
じて世界中に笑顔と感動の輪を広げたい
●個人の才能をフランチャイズ化し全国・
世界へ発信する

オリジナル製品・サービス

●県内外に13店舗(FC)店舗を展開する
クレープ店「GIRAFE」
●調理用ロボットの企画・設計・開発など
のコンサルタント



『食』の感動
日本の食文化を守りたい

『食の感動』の原点は、祖母が営んでい
た、うどん中華そばの「しげたつ」。世界が
注目する、感動を生み出す究極のエンター
テイメント「日本の食」。この『日本の食』を
全国・世界へ発信することで守り続けた
いとの思いで、株式会社ジラフホールディ
ングスを設立した。設立当初は全国各地の
物産展に参加し、まずは食べてもらいアン
ケートを収集することからスタート。平成
22年日本にクレープが伝わり40年目の節
目にフランチャイズビジネス展開をスタ
ートした。

地域ブランドで
あえて全国・世界へ挑戦

地域創生や地域活性化という言葉を目
にする機会が増え、人口減少・少子高齢化・
地方創生など多くの現実的な課題が目の
前に迫って来ているなか、地方に発信源
(フランチャイズ本部・ブランドメーカー)
を創出して全国・世界に進出し、地方を元
気にする方法もあるのではないかと。各地で
消滅の危機に直面する地元で愛される『食
(お店)』はなぜ閉店するのか？高齢化・後
継者不在などいろいろな原因が考えられ

株式会社ジラフホールディングス
説明のいらぬうまさ追求し
感動をブランド化し
地域活性化ビジネスを展開

説明のいらぬうまさ追求し
10ブランド1000店舗を目指す

近藤 将登

代表取締役
Masato Kondo



1ブランド1000店舗限定
10ブランド1000店舗を目指す

る。日本の食文化『説明のいらぬう
まさ』がこの世から消滅することを止め
る事ができないかと考えた際、あえて地域
限定ではなくフランチャイズ化すること
で、『食』を守り、創業者の味・想い・家族
を守る事ができると考える。また人口減
少に伴う人材不足に備えるため調理ロボ
ットの開発にも力を入れる。第一弾として
GIRAFEオリジナル調理用ロボット
の企画・設計・開発・販売までをゼロか
ら立上げ、『世界初！』キリンが焼くク
レープ屋さん』というコンセプトのもと、
オリジナルの自動クレープ焼器も完成さ
せた。

平成30年3月現在、クレープ店として展
開するジラフは全国で13店舗。ジラフを1
ブランド目として全国に100店舗限定
でフランチャイズ展開する予定だ。店舗数
を限定することで各地方の人口と店舗数
のバランスを保ち100年続く店づくり
を目指す。今後はジラフ展開で蓄積したノ
ウハウを活かしてブランドコンサルティ
ング事業の拡大を目指す。ブランドをゼロ
から立ち上げたい人の相談も受付中。